

JOYO BANK NEWS LETTER

2021年6月4日

投資信託新商品取扱開始のご案内 —ニッセイSDGsグローバルセレクトファンド— —世界インパクト投資ファンド—

常陽銀行（頭取 笹島 律夫）は、このたび、投資信託商品「ニッセイSDGsグローバルセレクトファンド（年2回決算型・為替ヘッジあり/為替ヘッジなし）」と「世界インパクト投資ファンド（愛称：Better World）」（委託金融商品取引業者めぶき証券）の取り扱いを開始しますので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、これらの商品を通じてお客さまに ESG 関連事業への投資機会をご提供することで、今後とも地域の皆さまとともに SDGs の目指す持続可能な社会の実現に積極的に貢献してまいります。

記

1. 取り扱い開始日

2021年6月7日（月）

2. 商品の概要（詳細は販売用資料をご参照願います）

商品名	ニッセイSDGsグローバルセレクトファンド （年2回決算型・為替ヘッジあり） （年2回決算型・為替ヘッジなし）	世界インパクト投資ファンド （愛称：Better World）
運用会社	ニッセイアセットマネジメント 株式会社	三井住友 DS アセットマネジメント 株式会社
ファンドの 特色	・SDGs 達成に関連した事業を展開する企業の中から、イノベーション（技術革新）で株価上昇が期待される銘柄に厳選投資します。	・世界の株式の中から社会的な課題の解決にあたる革新的な技術やビジネスモデルを有する企業に実質的に投資を行うことで、信託財産の成長を目指します。 ・委託金融商品取引業者めぶき証券でのお取引となります。

以上



常陽銀行



常陽銀行

〒310-0021 茨城県水戸市南町2-5-5
Tel. 029-231-2151 (代表) www.joyobank.co.jp

ニッセイSDGsグローバル セレクトファンド

年2回決算型・為替ヘッジあり

年2回決算型・為替ヘッジなし



追加型投信／内外／株式



当ファンドの
紹介動画
ぜひご覧ください!

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動し、運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなります。投資元本および利回りが保証された商品ではありません。

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込は

設定・運用は

ベストパートナーバンク



ニッセイアセットマネジメント

NISSAY
ASSET MANAGEMENT

商号等: 株式会社常陽銀行
登録金融機関 関東財務局長(登金)第45号
加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

商号等: ニッセイアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第369号
加入協会: 一般社団法人投資信託協会、
一般社団法人日本投資顧問業協会

「イノベーション」が世界を

エス ディー ジーズ

「SDGs」×

「SDGs*（持続可能な開発目標）」をご存じでしょうか？

経済・社会・環境の調和のとれた持続的な発展をめざす「SDGs」。

その達成に向けて、巨額の市場が生まれ、

関連するさまざまな分野でイノベーション（技術革新）が起こりつつあります。

これまでのイノベーションが世界を変えてきたのと同様に、

SDGsに関連するイノベーションは、わたしたちの未来を大きく変えようとしています。

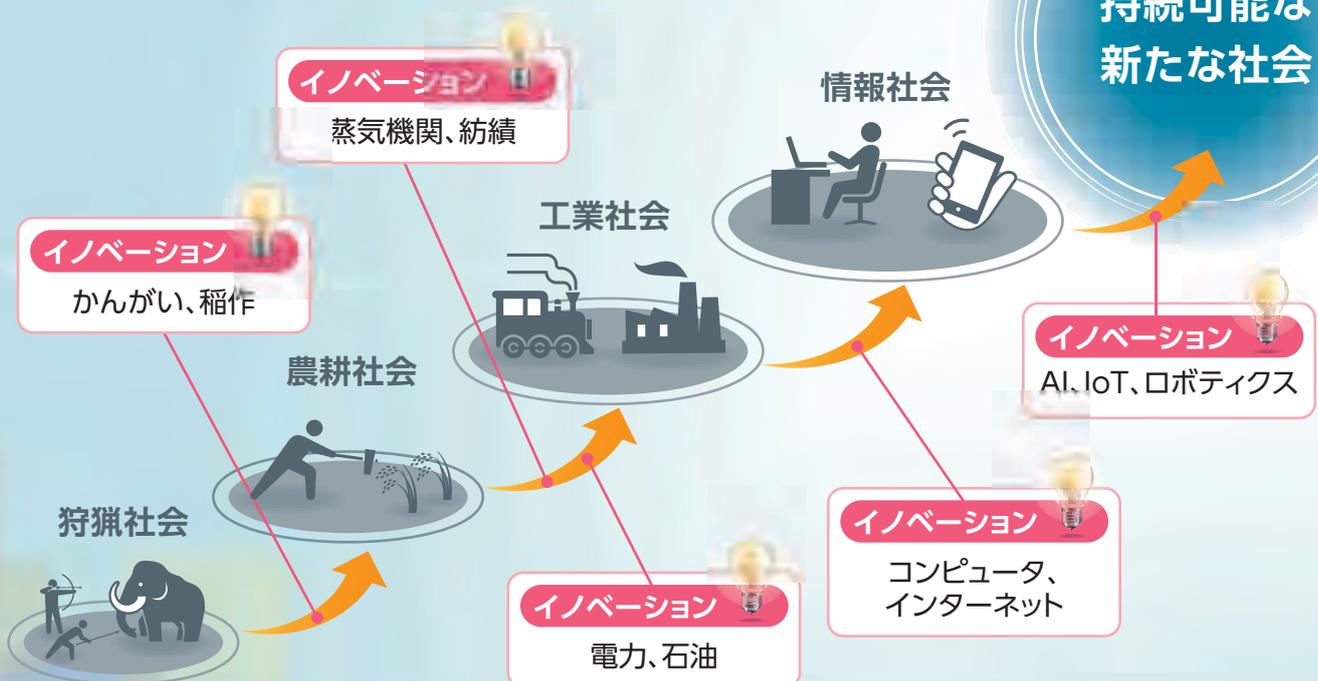
この変革の時代において、新しい技術、アイデア、ビジネスモデルを武器に、

SDGsに関連する新たなビジネスチャンスをつかんだ企業は、大きく成長するでしょう。

当ファンドは、そのような世界の企業の株式に厳選投資することをめざします。

※Sustainable Development Goals: 2015年9月の国連サミットで採択された2030年を期限とする国際目標

「イノベーション」が世界を変えてきた



出所) 日本経済団体連合会等の資料をもとにニッセイアセットマネジメント作成
上記はイメージです。

変えてきた

「イノベーション」が世界を変える

飛躍的に成長するSDGs関連市場

■ SDGsの達成に向け、2030年までに年間12兆米ドルの新たな市場が生まれると予測されています。

【SDGs 17の目標と関連市場の規模】



出所) 2017年1月「ビジネス&持続可能開発委員会報告書」、ブルームバーグ、米商務省のデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
※ダボス会議で発足した「ビジネス&持続可能開発委員会」が、SDGs達成に向け成長が期待される60の市場を特定し予測したもの

「SDGs×イノベーション」が世界を変える

■ AI(人工知能)やIoT(モノのインターネット)、ロボティクスなどのテクノロジーの進化を背景に、SDGsに関連するさまざまな分野で、イノベーションが起こりつつあります。

【イノベーションが期待されるSDGs関連分野の例】



移動・物流 × イノベーション

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



関連するSDGs: 9「産業と技術革新の基盤をつくろう」

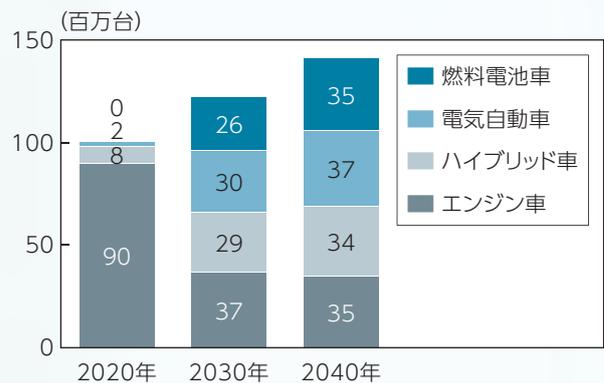
キーワード① 『次世代自動車』

環境負荷の低い次世代自動車が新たな巨大市場を形成

地球温暖化を防ぐためにCO2排出量の削減が急務となるなか、電気自動車(EV)や燃料電池車(FCV)などの次世代自動車が新たな巨大市場を形成していくと見込まれています。

例えばEVでは、高性能で低コストの電池が重要となります。次世代自動車に使われる部品は多岐にわたっており、関連するさまざまな分野でのイノベーションが期待されています。

【世界の年間自動車生産台数の予想】



出所)KPMGの資料をもとにニッセイアセットマネジメント作成

キーワード② 『自動運転』



ドライバーが不要となる完全自動運転の実現が目前に

すでに、自動ブレーキや追従走行などの運転支援機能は市販車に広く普及しています。AI等を駆使した認知・判断・制御の進化はめざましく、技術面ではドライバーの同乗・監視が不要となる完全自動運転がほぼ可能となっているともいわれています。

完全自動運転の実用化が本格化すれば、交通事故の減少や輸送コストの低減など、移動・物流の劇的な変化が期待できます。

関連銘柄のご紹介

エヌビディア (アメリカ)

- ◆GPU (画像処理半導体)の世界トップ企業。
- ◆従来、GPUは主にゲーム機や高性能パソコンに使用されてきましたが、同社は大量の演算を高速処理できるGPUの特性を活かし、ディープラーニング(深層学習)用の半導体として用途を拡大。自動運転車向け等に製品を提供しています。
- ◆テスラやトヨタ、アウディ、メルセデス等世界の主たる自動車メーカーと自動運転開発で提携しています。



上記は特定の銘柄を推奨するものではなく、また、当該銘柄を組入れることを保証するものではありません。

エネルギー × イノベーション

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



関連するSDGs: 7「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」

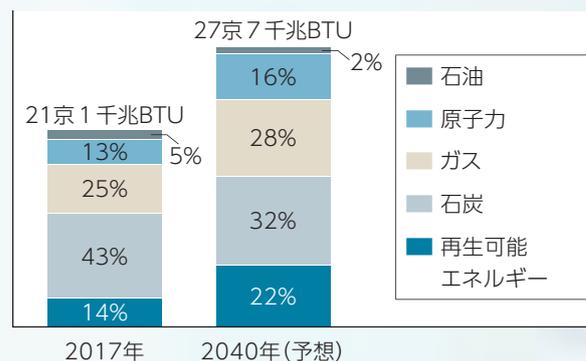
キーワード① 『再生可能エネルギー』

再生可能エネルギーへのシフトで 脱炭素化を実現

気候変動抑制のための「脱炭素化」で注目されているのが、**太陽光**や**風力**などの再生可能エネルギーです。

技術の進歩により、例えば太陽光発電のコスト(1kw当り)は2010年の0.38米ドルから2019年には0.07米ドルに低下しました。電力源は石炭等の化石燃料から、再生可能エネルギーにシフトすると見込まれています。

【世界の電力発電量と電源別構成比】



出所) エクソンモービルの資料をもとにニッセイアセットマネジメント作成 BTU:熱量の単位(1BTU=0.293w)

キーワード② 『スマートグリッド』



先端技術を駆使したスマートグリッドで 電力の流れを最適化

スマートグリッド(次世代送電網)とは、IT技術等を活用して、供給側と需要側の両方から電力の流れを制御・最適化できる送電網のことです。

効率よく発電・蓄電することにより、停電が発生しにくくなるなど、**安定的な電力運営**が可能となります。また、再生可能エネルギーは発電量が不安定なため、その十分な活用にはスマートグリッドが不可欠です。

関連銘柄のご紹介

ヴェスタス・ウィンド・システムズ(デンマーク)

- ◆ 風力発電用タービンやシステムを製造、販売する世界最大手企業。
- ◆ 世界80ヶ国以上で導入され、風力発電メーカーにおける市場シェアの約20%を占めています。
- ◆ 同社の風車運転・保守データは、世界中の気象データとあわせて**スーパーコンピューター**に蓄積されており、このビッグデータを風車の設計開発や機器テストのシミュレーション等に活用することも強みです。



上記は特定の銘柄を推奨するものではなく、また、当該銘柄を組入れることを保証するものではありません。

医療・健康 × イノベーション

3 すべての人に健康と福祉を



関連するSDGs：3「すべての人に健康と福祉を」

キーワード①「ヘルステック」



AIやロボティクスなどを活用するヘルステックが医療を変える

AIやロボティクスなどの先端技術を活用するヘルステック(ヘルスケア+テクノロジー)が注目されています。例えば、X線やCTなどの**画像診断**の能力は、すでにAIがベテラン医師を上回っています。

ロボティクスでは、患者の負担を軽減する**ロボット支援手術**が始まっています。また、介護の現場などで、身体運動を支援する**ロボットスーツ**が普及しつつあります。

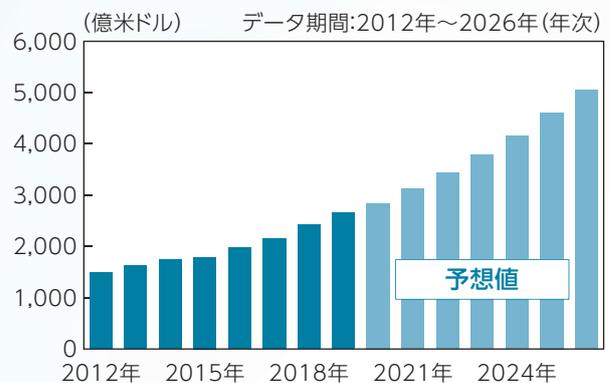
キーワード②「バイオテクノロジー」

バイオテクノロジー(生物工学)が先進医療に革新をもたらす

細胞や遺伝子の操作、クローン技術などに代表されるバイオテクノロジーは、先進医療の核となる技術です。

例えば遺伝子組換えや細胞融合などによって製造される**バイオ医薬品**は、高い薬効と副作用の可能性の低さが期待されています。また、iPS細胞(人工多能性幹細胞)を活用した**再生医療**や、**遺伝子治療**なども注目されます。

【世界のバイオ医薬品の売上高の推移】



出所) エバリュエートのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

関連銘柄のご紹介

テラドック・ヘルス(アメリカ)

- ◆ 米国最大手の**オンライン診療**サービス提供会社。
- ◆ スマートフォン等のアプリを通じて、自宅にいながら医師の診療を受けられるサービスを手掛けています。
- ◆ 収益の8割強が**サブスクリプション**(定額課金)型のため収益の安定性が高いことも特徴。同社のオンライン診療は24時間365日いつでも利用可能で、対面診療よりも低料金ということもあり、登録会員数は増加基調で推移しています。



上記は特定の銘柄を推奨するものではなく、また、当該銘柄を組入れることを保証するものではありません。

食糧 × イノベーション

2 飢餓をゼロに



関連するSDGs：2「飢餓をゼロに」

キーワード①『フードテック』



フードテックが飢餓や食品ロスなどの食の問題を解決

世界では依然約8億人が飢餓状態にある一方で、生産された食糧の約3分の1にあたる13億トンが廃棄されているといわれています。

食の問題は、**農業、畜産、水産**から**流通、食品製造、保存、調理、外食、配送**など幅広い分野におよびます。そのようなさまざまな分野で先端技術を活用するのがフードテック(フード+テクノロジー)です。フードテックが食の問題を解決することが期待されています。

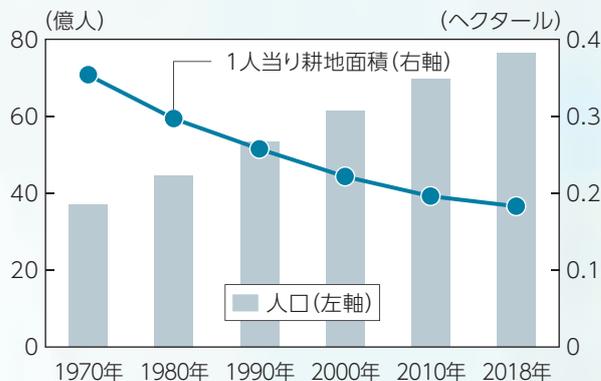
キーワード②『スマート農業』

AIやロボティクスなどを駆使して農業の生産性を向上

世界的な人口増加に加え、都市化や地球温暖化による砂漠化等の影響もあり、1人当り耕地面積は減少しています。農業の生産性向上が急務となっています。

生産性向上のカギを握るのが、AIやロボティクス等の先端技術です。例えば**無人自動農機**での耕うんや収穫、**ドローン**による農薬散布、**人工衛星**による生育状況の把握など、さまざまな取組みが始まっています。

【世界の人口と1人当り耕地面積の推移】



出所) 国連食糧農業機関のデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

関連銘柄のご紹介

ハローフレッシュ(ドイツ)

- ◆2011年にドイツでスタートした食材宅配サービス大手。調理前の食材をセットしたミールキットを、レシピ付きで自宅に配送します。買い物の手間が省ける、食材の無駄が出ない等のメリットが消費者に評価され、米国を中心に世界各国で売上が急成長しています。
- ◆データチームが地域毎の顧客の好みや検索ワードなどの**ビッグデータ**を解析、魅力的な献立を提供することで、差別化を図っています。



上記は特定の銘柄を推奨するものではなく、また、当該銘柄を組入れることを保証するものではありません。



ファンドの特色

1. 日本を含む世界各国の株式に投資します。
2. SDGs達成に関連した事業を展開する企業のなかから、株価上昇が期待される銘柄を厳選します。
3. 「為替ヘッジの有無」と「決算頻度・分配方針」が異なる、4つのファンドから選択いただけます。

年2回決算型・為替ヘッジあり	年2回決算型・為替ヘッジなし
資産成長型・為替ヘッジあり	資産成長型・為替ヘッジなし

●販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問合せください。

為替ヘッジの有無

為替ヘッジあり	組入外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ります。
為替ヘッジなし	組入外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジを行わないため、為替変動の影響を直接的に受けます。

決算頻度・分配方針

年2回決算型	年2回決算を行い、分配金をお支払いすることをめざします。 <ul style="list-style-type: none"> ●分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により、分配を行わないことがあります。
資産成長型	年1回決算を行います。信託財産の十分な成長に資することに配慮し、分配を抑制する方針です。

●将来の分配金の支払いおよびその金額について、保証するものではありません。



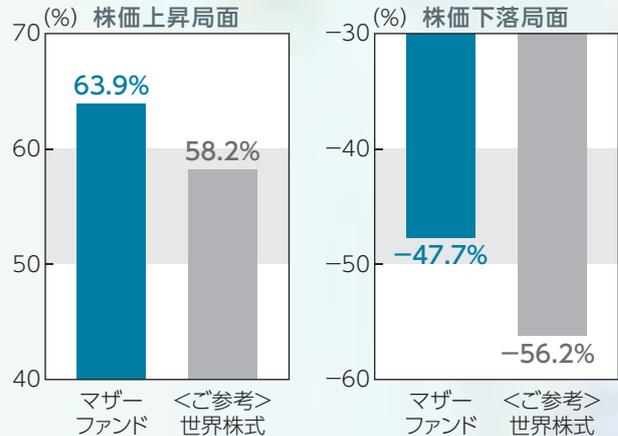
マザーファンドの運用実績

- これまでマザーファンドは世界株式を大きく上回るパフォーマンスを示してきました。
- マザーファンドの局面別パフォーマンスをみると、株価上昇局面においては世界株式よりも大きく上昇し、株価下落局面においては相対的に下落幅が小さいという傾向が見られました。

<累積パフォーマンスの推移>



<局面別パフォーマンス(年率)>



出所) Factsetのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
 データ期間: 累積パフォーマンスの推移は2018年5月28日<当ファンド設定日>~2021年1月29日(日次)、局面別パフォーマンス(年率)は2018年5月末~2021年1月末(月次) 世界株式:MSCIワールドインデックス(配当込み、円ベース)、株価上昇局面:世界株式が上昇した月の月次リターンを累積し年率換算、株価下落局面:世界株式が下落した月の月次リターンを累積し年率換算 上記はマザーファンドの運用実績(信託報酬等コスト控除前)であり、当ファンドの運用実績ではありません。また、上記は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

<ご参考>SDGs達成に関連した事業を展開する企業の株価は堅調!

<SDGs関連銘柄の累積パフォーマンス(円ベース)>



出所) ブルームバーグ等のデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
 世界株式:MSCIワールドインデックス(配当込み、円ベース) SDGs関連銘柄:ニッセイアセットマネジメントが長期業績予測を行っている企業のうちSDGs達成に関連した製品・サービスを提供する銘柄(約400銘柄)を投資対象とし、外国株式90%・日本株式10%の割合で、それぞれ各銘柄に月次で均等ウエイトで投資したと仮定したシミュレーションです。手数料・税金等は考慮していません。**当ファンドのパフォーマンスではありませんので、あくまでご参考としてお考えください。**

COLUMN

「ESG投資」と表裏の関係にある「SDGs」

ESG投資とは

- 環境[E]、社会[S]、ガバナンス(企業統治)[G]の観点から投資判断に取り入れた投資
- ESGに対して優れた取組みを行う企業は持続的な成長が期待される

SDGsの17の目標はE(環境)やS(社会)に関する課題を具体化したものであり、企業のSDGsへの取組みと密接につながっています。

ニッセイアセットマネジメントは2008年よりESG評価を運用プロセスへ組み込むなど、**ESG投資に対して先進的に取り組んできました。**当ファンドの運用には、長年の取組みで培ってきた**ESG投資のノウハウ**が活かされています。



運用実績 (2021年1月末現在)

年2回決算型・為替ヘッジあり

<基準価額・純資産の推移>



<分配の推移(1万口当り、税引前)>

第2期 (2019/6)	第3期 (2019/12)	第4期 (2020/6)	第5期 (2020/12)	設定来 累計額
200円	600円	600円	1,400円	2,800円

年2回決算型・為替ヘッジなし

<基準価額・純資産の推移>



<分配の推移(1万口当り、税引前)>

第2期 (2019/6)	第3期 (2019/12)	第4期 (2020/6)	第5期 (2020/12)	設定来 累計額
200円	600円	500円	1,300円	2,600円

資産成長型・為替ヘッジあり

<基準価額・純資産の推移>



<分配の推移(1万口当り、税引前)>

第1期 (2018/12)	第2期 (2019/12)	第3期 (2020/12)	第4期 (2021/12)	設定来 累計額
0円	0円	0円	-	0円

資産成長型・為替ヘッジなし

<基準価額・純資産の推移>



<分配の推移(1万口当り、税引前)>

第1期 (2018/12)	第2期 (2019/12)	第3期 (2020/12)	第4期 (2021/12)	設定来 累計額
0円	0円	0円	-	0円

データ期間：2018年5月28日<設定日>～2021年1月29日(日次)

上記は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。税引前分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を再投資したものとして計算しております。運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。分配金は信託財産から支払いますので、基準価額が下がる要因となります。収益分配金には普通分配金に対して所得税および地方税がかかります(個人受益者の場合)。



投資リスク

ご購入に際しては、投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分にお読みください。

基準価額の変動要因

- ファンド(マザーファンドを含みます)は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本を割込むことがあります。
- ファンドは、預貯金とは異なり、投資元本および利回りの保証はありません。運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなりますので、ファンドのリスクを十分にご認識ください。

主な変動要因

株式投資リスク	株式は国内および国際的な景気、経済、社会情勢の変化等の影響を受け、また業績悪化(倒産に至る場合も含む)等により、価格が下落することがあります。
為替変動リスク	<p>〈為替ヘッジあり〉 外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ります。ただし、為替ヘッジを完全に行うことができないとは限らないため、外貨の為替変動の影響を受ける場合があります。また、円の金利が為替ヘッジを行う当該外貨の金利より低い場合などには、ヘッジコストが発生することがあります。</p> <p>〈為替ヘッジなし〉 外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わないため、為替変動の影響を直接的に受けます。一般に円高局面ではファンドの資産価値が減少します。</p>
カントリーリスク	外国の資産に投資するため、各国の政治・経済情勢、外国為替規制、資本規制等による影響を受け、ファンドの資産価値が減少する可能性があります。
流動性リスク	市場規模が小さいまたは取引量が少ない場合、市場実勢から予期される時期または価格で取引が行えず、損失を被る可能性があります。

- 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

ご留意いただきたい事項

- 当資料はニッセイアセットマネジメントが作成したものです。ご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は保険契約や金融機関の預金ではなく、保険契約者保護機構、預金保険の対象とはなりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払対象にはなりません。
- 当資料のいかなる内容も将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。また、資金動向、市況動向等によっては方針通りの運用ができない場合があります。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。関連銘柄についての記載は、各社IR資料、各種報道等をもとにニッセイアセットマネジメントが作成したものです。
- 当資料中の画像等はイメージをお伝えするものです。当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- MSCI各種指数は、MSCI Inc.が公表している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

お申込みメモ

購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
換金代金	換金申込受付日から起算して、原則として6営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として毎営業日の午後3時までに販売会社の手続きが完了したものを当日受付分とします。
申込不可日	ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行、ロンドン証券取引所のいずれかの休業日と同日の場合は、購入・換金・スイッチングの申込みの受付を行いません。
信託期間	2030年12月16日まで(設定日:2018年5月28日)
繰上償還	委託会社はあらかじめ受益者に書面により通知する等の手続きを経て、ファンドを繰上償還させることがあります。
決算日	年2回決算型:6・12月の各15日 資産成長型:12月15日 ・該当日が休業日の場合は翌営業日となります。
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。
スイッチング	「年2回決算型・為替ヘッジあり」「年2回決算型・為替ヘッジなし」「資産成長型・為替ヘッジあり」「資産成長型・為替ヘッジなし」の4つのファンドの間でスイッチングが可能です。スイッチングの際には、換金時と同様に税金および販売会社が定める購入時手数料・税金がかかります。 ・販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングの取扱いを行わない場合があります。詳しくは販売会社にお問合せください。

■ご購入に際しては、投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分にお読みください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
購入時	購入時手数料 (1万口当り)	購入申込受付日の翌営業日の基準価額に 3.3%(税抜3.0%) を上限として販売会社が独自に定める率をかけた額とします。 ・料率は変更となる場合があります。詳しくは販売会社にお問合せください。
換金時	信託財産留保額	ありません。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
毎日	運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に 年率1.584%(税抜1.44%) をかけた額とし、ファンドからご負担いただきます。
	監査費用	ファンドの純資産総額に年率0.011%(税抜0.01%)をかけた額を上限とし、ファンドからご負担いただきます。
随時	その他の費用・ 手数料	組入有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等はファンドからご負担いただきます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を記載することはできません。

■当該費用の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および受益者の保有期間等により異なるため、事前に記載することはできません。

■詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの信託財産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 受益者のファンドの購入価額によっては、支払われる分配金の一部または全部が実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

- 委託会社(ファンドの運用の指図を行います):ニッセイアセットマネジメント株式会社
コールセンター **0120-762-506**(9:00~17:00 土日祝日・年末年始を除く) ホームページ <https://www.nam.co.jp/>
- 受託会社(ファンドの財産の保管および管理を行います):三菱UFJ信託銀行株式会社

＜愛称＞ Better World

世界インパクト投資ファンド

追加型投信／内外／株式

世界インパクト投資ファンド(資産成長型)

追加型投信／内外／株式

※めぶき証券では「世界インパクト投資ファンド」のみのお取り扱いとなります。



モーニングスター アワード「ファンド オブ ザ イヤー 2019」
ESG型 部門 **優秀ファンド賞受賞**

受賞は「世界インパクト投資ファンド」が対象。受賞についての詳細は最終ページをご覧ください。

お申込みの際は、「投資信託説明書(交付目論見書)」等を必ずご覧ください。

金融商品仲介口座を通じたお取扱いの場合

■お問合せ・ご照会は



株式会社常陽銀行
登録金融機関 関東財務局長(登金)第45号
加入協会: 日本証券業協会、
一般社団法人金融先物取引業協会

■委託金融商品取引業者/販売会社は



めぶき証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1771号
加入協会: 日本証券業協会

■設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第399号
加入協会: 一般社団法人投資信託協会、
一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会



次の世代に先送りできない
社会的課題の解決へ向け、
すでに世界は動き出している。

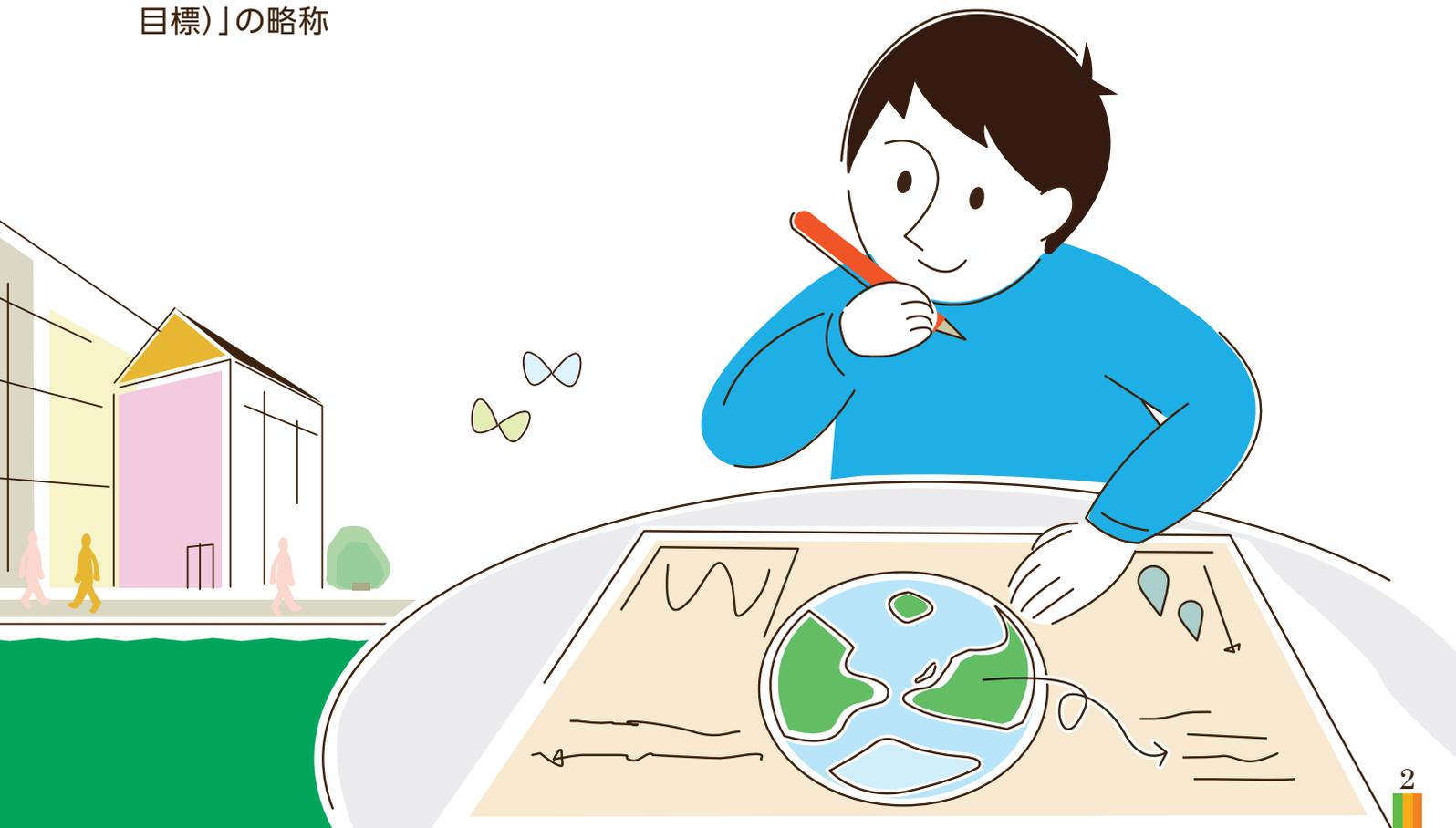


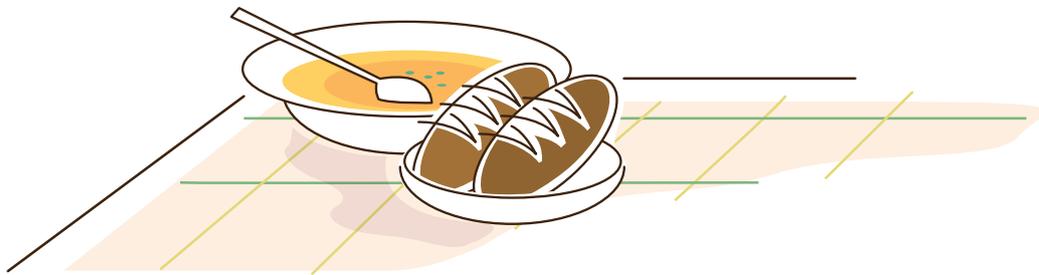
世界が取り組む17の目標 (SDGs)



2015年に国連が採択した「誰一人取り残さない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲット。

SDGs (エス・ディー・ジーズ) 「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称





「世界最大の問題は、世界最大の ビジネス・チャンスでもある。」

(ピーター・ディアマンディス、Xプライズ財団の代表でありシンギュラリティ大学の共同設立者)

当ファンド*は、社会的課題の解決に取り組み、社会の根源的ニーズを満たすことで生まれる「新市場で成長する企業」に投資します。



未開拓市場の 成長を享受

当ファンドは、革新的な技術やビジネスモデルによって社会的課題を解決し、創出される未開拓の新市場で成長する企業の株式に投資します。



*当ファンドとは、世界インパクト投資ファンド、世界インパクト投資ファンド(資産成長型)を総称します。

3

インパクト投資への投資機会

インパクト投資は、未公開企業やプロジェクトへの投資などに限られたものではありません。当ファンドは、綿密なリサーチを行うことで、上場企業の株式を通じたインパクト投資への投資機会を提供します。



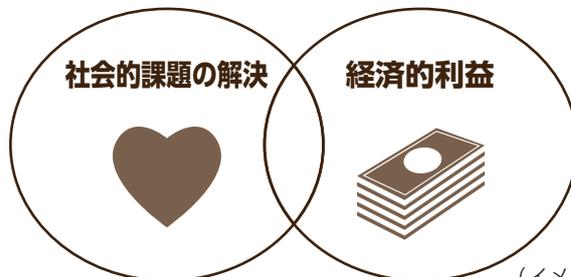
2

市場が気づいていない銘柄への投資

社会的課題はその評価が難しいからこそ、一般的な株式リサーチでは十分にカバーされない分野です。当ファンドはインパクト投資の専門家が銘柄選定を行います。



「インパクト投資」とは？



(イメージ図)

「インパクト投資」は、民間企業の力を活用して社会的課題を解決すると同時に経済的利益を追求するという、ESG投資の中でもより積極的に経済的利益を追求する新しい投資の考え方。社会的課題を解決する＝持続可能な社会を実現しつつ、新たなビジネスチャンスを創出し、市場に新しい価値を提供する投資として今後の更なる成長が期待されています。



未開拓市場の創出と市場機会

イノベーションによって社会的課題を解決する企業(インパクト企業)は、巨大な潜在需要を顕在化し、生まれる新市場での高い成長機会を得ます。

社会的課題の解決によって生まれる新市場のイメージ

社会の根源的ニーズという巨大な潜在需要の顕在化により、巨大な新市場が生まれます。



インパクト企業の事業成長イメージ

社会的課題を解決し新市場を創出した企業は、競争の少ない未開拓市場での高い成長機会を得ます。



当ファンドは、2030年のSDGs達成までに生まれると予想される新たな市場機会にも着目しています。

SDGs達成によってもたらされる市場機会

年間最大12兆米ドルの市場機会

2030年までに3.8億人の雇用を創出



(イメージ図)

(出所) Business & Sustainable Development Commissionのデータを基に委託会社作成
 ※上記は将来の予想であり、今後の市場環境等を示唆あるいは保証するものではありません。

当ファンドは、投資を通じてSDGsの達成を支援します。

●民間からの資金調達を目指す

■当ファンドのイメージ図



●公的など従来の部門だけでは資金は不足



※上記はイメージ図でありすべての資金の流れを示したものではありません。



未開拓市場を切り拓く成長企業例

ゾエティス／米国

世界最大級の動物用医薬品企業。
世界100カ国以上で、疾病予防ワクチンや治療薬など300種類以上の医薬品を供給することで、家畜(牛、豚、鶏、羊など)やペットの健康を守る。

家畜のための医薬品で 家畜の安定供給を支える



(イメージ図)

社会的課題

世界には慢性的な食糧不足のため、十分な食事がとれず、栄養不足となっている人々が存在する。

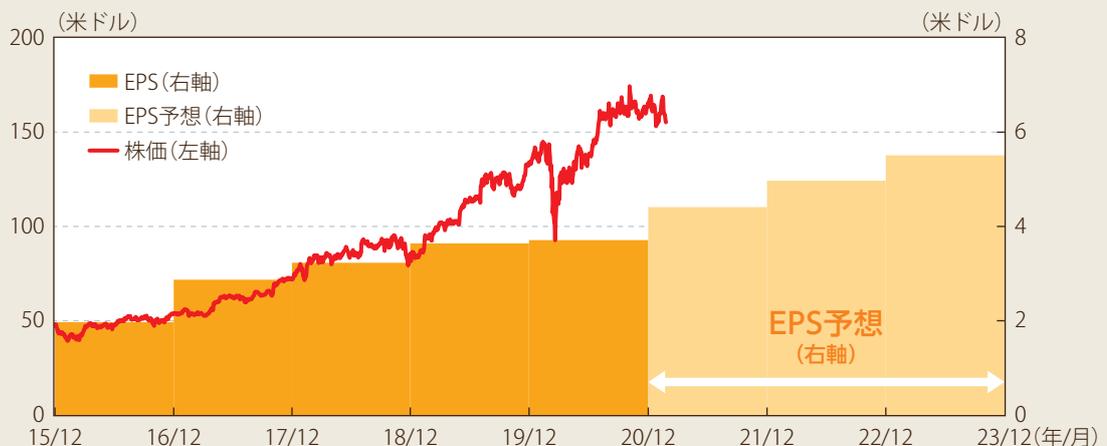
ゾエティスの取り組み

家畜の伝染病などを減らす予防ワクチンおよび医薬品を開発、製造、販売する。

社会へのインパクト

- 乳牛や食肉用の牛・豚などの健康を改善することで食糧の安定供給を助ける。
- 畜産農家の経済的損失の改善が期待される。

ゾエティスの株価と1株当たり利益(EPS)の推移



(注1) 株価は2015年12月末～2021年2月末、日次。

(注2) EPSは2016年12月期～2023年12月期。2021年12月期以降のEPSはBloomberg予想。

(出所) ウェリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー、Bloombergのデータを基に委託会社作成

※ 上記は過去の実績および将来の予想であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

※ 上記は組入銘柄の例であり、当ファンドにおいて今後も当該銘柄の保有を継続するとは限りません。また、当該銘柄を推奨するものではありません。

ザイレム／米国

世界各国の上下水道や産業施設向けに、優れた水処理技術によるソリューションを提供する。同社の水処理技術や、モニタリング技術は世界中で支持されており、水インフラ市場の拡大とともに業績成長が期待される。

世界150カ国以上に 水ソリューションを提供



(イメージ図)

社会的課題

汚れた水などが原因で毎日800人以上の乳幼児が亡くなっている。

ザイレムの取り組み

150カ国以上に上下水道や水の再利用のための水システムを提供するとともに、モニタリングにより水の無駄を減らす。

社会へのインパクト

- 下水処理システムにより多くの人々の衛生状態を改善。
- 水の再利用や漏水を減らすことで、限られた水資源を守る。

ザイレムの株価と1株当たり利益 (EPS) の推移



(注1) 株価は2015年12月末～2021年2月末、日次。

(注2) EPSは2016年12月期～2023年12月期。2021年12月期以降のEPSはBloomberg予想。

(出所) ウェリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー、Bloombergのデータを基に委託会社作成

※上記は過去の実績および将来の予想であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

※上記は組入銘柄の例であり、当ファンドにおいて今後も当該銘柄の保有を継続するとは限りません。また、当該銘柄を推奨するものではありません。



当ファンドの投資テーマ

当ファンドは、国連が掲げるSDGs (持続可能な開発目標) の17のテーマをカバーする「**衣食住の確保**」、「**生活の質向上**」、「**環境問題**」の3つの投資カテゴリーに着目し、それぞれ3から4種類の投資テーマを設定しています。

社会的課題に関連する投資テーマ

衣食住の確保

持続的農業と栄養支援



健康促進



住居の確保



水問題と公衆衛生



生活の質向上

教育と職業訓練



金融サービス



デジタルデバイド



安全と危機管理



環境問題

代替エネルギー



環境保全



資源の効率化



※投資カテゴリー・テーマの名称はウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーが独自に設定したものです。今後、変更される場合があります。また、投資テーマのうち、複数の投資テーマ(マルチテーマ)にまたがる事業を行う企業へ投資する場合があります。

※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

この資料の最終ページに重要な注意事項を記載しております。必ずご覧ください。

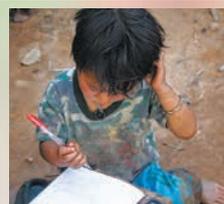
当ファンドは、株式投資を通じて「社会的課題を解決することで、私たちが住み良い社会“Better World”の実現を助ける企業」を応援します。

世界が取り組む社会的課題

世界の8億人が
十分な食事を
とれない



世界の8億人は
読み書きが
できない



治療法が
確立されない
難病が存在



世界の成人
17億人が銀行口座を
持てない



地球温暖化
によって
異常気象が増加



世界の6億人が
きれいな水を
飲めない



低品質の設備で
電力が失われる



世界の16億人が
劣悪な住環境に
おかれる



(イメージ図)

(出所) 国連、ユネスコ等のデータを基に委託会社作成

この資料の最終ページに重要な注意事項を記載しております。必ずご覧ください。

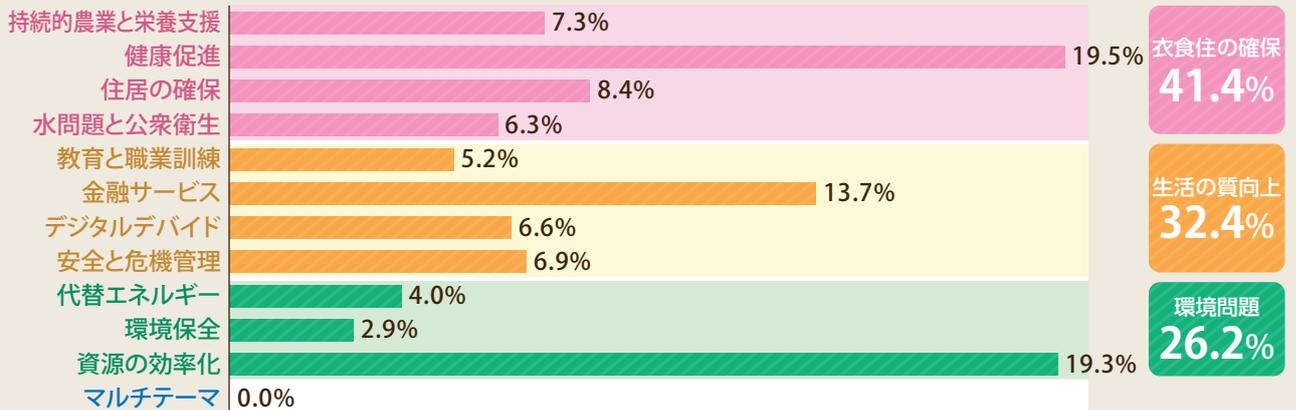


当ファンドの運用状況(2021年2月末)

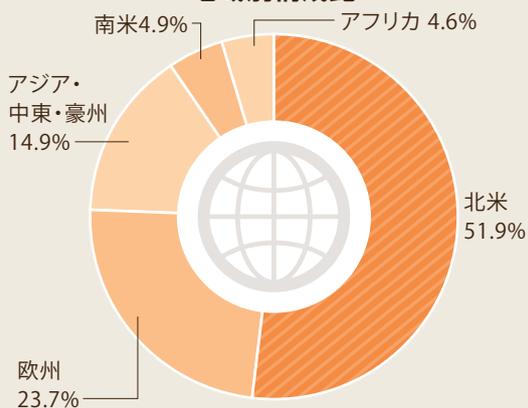
■ポートフォリオ(世界インパクト投資マザーファンド)の状況

投資カテゴリー・テーマ別構成比

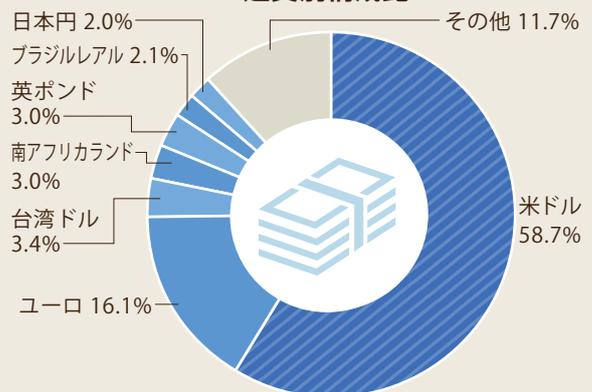
当ファンドは、国連が掲げるSDGs(持続可能な開発目標)の17のテーマをカバーする「衣食住の確保」、「生活の質向上」、「環境問題」の3つの投資カテゴリーに着目し、投資テーマを設定しています。



地域別構成比



通貨別構成比



組入上位5銘柄

(組入銘柄数63銘柄)

銘柄名	国・地域	投資テーマ	組入比率	会社概要
アジレント・テクノロジー	米国	健康促進	3.0%	DNA解析機器やゲノム解析ソフトを始めとしたソリューションを提供できる数少ないグローバル・リーダーの1社であり、今後更なるゲノム診療の発展に努める。
ニュアンス・コミュニケーションズ	米国	健康促進	2.8%	音声認識システムやヘルスケアの情報通信技術におけるトップ企業として、ヘルスケア分野の効率化や向上に貢献。医療機関の生産性を高め、事務作業の軽減や費用の削減を支援。患者のための時間に重点を置いた技術を提供。
シュナイダーエレクトリック	フランス	資源の効率化	2.6%	様々な産業向けに効率的な電力管理ソリューションを提供することで、企業のエネルギー効率改善に貢献。またカーボン・フットプリントの削減を定量的に計測している点も評価。
ダナハー	米国	健康促進	2.6%	ライフサイエンス、医療診断機器分野におけるリーディング会社。同社の高い技術により患者の生活の質の向上に貢献。また、水質検査、ろ過による水処理にも取り組む。
コーニンクレッカ・フィリップス	オランダ	健康促進	2.5%	医療技術会社。画像診断、画像誘導治療、X線装置、患者モニタリング、健康情報学分野で製品やサービスを提供。高精度医療や低侵襲性治療の製品提供を通じ、患者の回復、訪問介護の費用削減、患者と医療スタッフ双方をサポートする。

(注1) 投資カテゴリー・テーマの名称はウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーが独自に設定したものです。今後、変更される場合があります。また、投資テーマのうち、複数の投資テーマ(マルチテーマ)にまたがる事業を行う企業へ投資する場合があります。

(注2) 構成比および組入比率は、保有現物株式(含むETF)の時価総額対比。四捨五入の関係上、合計が合わない、または100%にならない場合があります。

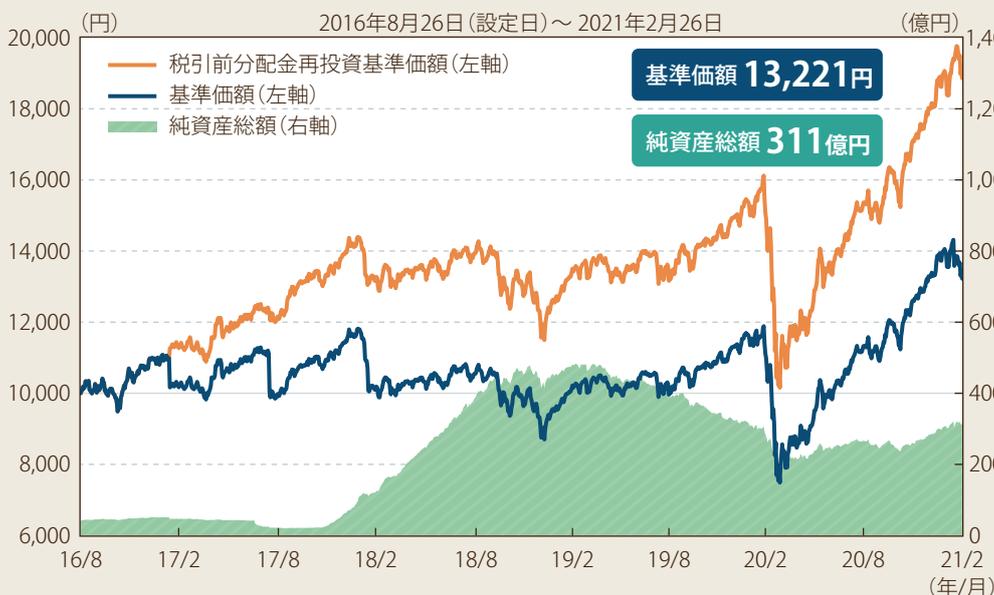
(出所) ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーのデータを基に委託会社作成

※上記は過去の実績であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

この資料の最終ページに重要な注意事項を記載しております。必ずご覧ください。

■ 基準価額・純資産総額の推移

世界インパクト投資ファンド



騰落率	
期間	ファンド
1ヵ月	1.6%
3ヵ月	9.7%
6ヵ月	23.1%
1年	30.8%
3年	42.4%
設定来	88.6%

分配金推移	
決算	分配金
第5期(19/2)	0円
第6期(19/8)	0円
第7期(20/2)	300円
第8期(20/8)	0円
第9期(21/2)	700円
設定来	3,950円

世界インパクト投資ファンド(資産成長型)



騰落率	
期間	ファンド
1ヵ月	1.6%
3ヵ月	9.7%
6ヵ月	23.1%
1年	30.9%
3年	—
設定来	39.9%

分配金推移	
決算	分配金
第1期(18/8)	0円
第2期(19/8)	0円
第3期(20/8)	0円
設定来	0円

(注1) 基準価額、税引前分配金再投資基準価額は、1万口当たり、信託報酬控除後です。分配金は1万口当たり(税引前)の金額です。

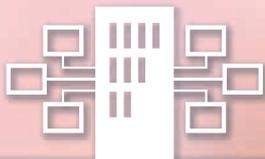
(注2) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものと仮定して計算しており、実際の基準価額とは異なります。

(注3) 騰落率は「世界インパクト投資ファンド」が税引前分配金再投資基準価額、「世界インパクト投資ファンド(資産成長型)」が基準価額を基に算出したものであり、実際の投資家利回りとは異なります。

※上記は過去の実績であり、将来の運用成果および分配を保証するものではありません。分配金額は委託会社が分配方針に基づき基準価額水準や市況動向等を勘案して決定します。ただし委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

※ファンドの購入時には、購入時手数料がかかる場合があります。また、換金時にも費用・税金などがかかる場合があります。詳しくは17ページおよび投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

この資料の最終ページに重要な注意事項を記載しております。必ずご覧ください。



運用を支える強い信念と、 高度な調査・運用力(運用プロセスについて)

投資を通じて社会的課題を解決することに強い信念を持ったメンバーを含む
専門家チームが運用を行います。

専門家チームは

「インパクト企業は革新的なソリューション、
大規模な潜在的市場、メガトレンドとの
合致などによる構造的な優位性がある」と
考えています。

インパクト投資の投資プロセスのあらゆる工程に、ウエリントン・マネージメント・
カンパニー・エルエルピーの高度な調査・運用力を生かします。

インパクト投資運用チーム

インパクト投資チームによるリサーチ



(出所)ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーのデータを基に委託会社作成

この資料の最終ページに重要な注意事項を記載しております。必ずご覧ください。

インパクト投資の専任チームが、独自のリサーチと綿密な分析により投資銘柄を選定します。

運用プロセス(イメージ図)

投資テーマの絞り込み

ウエルントン独自のリサーチに加え、複数の情報ソースから
投資テーマを絞り込み

独自リサーチ



複数の情報ソース

国際会議、検討会、フォーラムへの参加、インパクト投資家や活動家との情報共有、ネットワークや外部諮問会議などの複数の情報ソースへアクセス

3つの基準でスクリーニング

投資テーマに沿って、各銘柄を3つの基準でスクリーニング

投資候補銘柄の3つの選定基準

1.集中度

インパクト事業への集中度、事業比率

2.課題解決法

課題解決法やアプローチの独自性、企業がもたらす追加効果

3.定量評価

社会的課題解決の定量評価

投資銘柄の選定

ファンダメンタル分析等を行い、
株価上昇ポテンシャルを見極め、
投資銘柄を選定

インパクト計測

ポートフォリオ

投資銘柄によりポートフォリオを構築

ウエルントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーについて

- ウエルントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーは、100兆円以上の資産を預かる米国で最も歴史ある運用会社の一つ「ウエルントン・マネージメント」グループの資産運用の中核会社です。
- 「ウエルントン・マネージメント」グループは、800名以上の運用専門家による高度な運用力を背景に、世界60カ国以上の顧客に資産運用サービスを提供しています。 ※2020年12月末現在

※投資テーマの名称はウエルントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーが独自に設定したものです。今後、変更される場合があります。

また、投資テーマのうち、複数の投資テーマ(マルチテーマ)にまたがる事業を行う企業へ投資する場合があります。

※上記の運用プロセスは、2021年2月末現在のものであり、今後変更される場合があります。

※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

この資料の最終ページに重要な注意事項を記載しております。必ずご覧ください。

ファンドの特色

※めぶき証券では「世界インパクト投資ファンド」のみのお取扱いとなります。

特色 1

マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の株式の中から社会的な課題の解決にあたる革新的な技術やビジネスモデルを有する企業に実質的に投資を行うことで、信託財産の成長を目指します。

- 当ファンドは、「世界インパクト投資マザーファンド」を主要投資対象とするファミリーファンド方式で運用を行います。
- 銘柄選定にあたっては、社会的課題の解決(社会的インパクト)に取り組む企業に着目し、個々の企業のファンダメンタル分析等を行い、投資魅力のある銘柄に投資します。
- 実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

特色 2

実質的な運用は、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーが行います。

- マザーファンドにおける運用指図にかかる権限を、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーへ委託します。

特色 3

「世界インパクト投資ファンド」と「世界インパクト投資ファンド(資産成長型)」の2つのファンドからお選びいただけます。

- ◆ 「世界インパクト投資ファンド」は、年2回(原則として毎年2月および8月の10日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配を行います。
- ◆ 「世界インパクト投資ファンド(資産成長型)」は、年1回(原則として毎年8月10日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配金額を決定します。
- 分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の範囲内とします。
- 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。

※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※販売会社によっては、2つのファンド間でスイッチングが可能です。スイッチングのお取扱いについては、各販売会社までお問い合わせください。なお、販売会社によっては、一部のファンドのみのお取扱いとなる場合があります。

※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

基準価額の変動要因

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の**投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込む**ことがあります。
- 運用の結果として信託財産に生じた**利益および損失は、すべて投資者に帰属**します。
- 投資信託は**預貯金と異なります**。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
- 当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。

 <p>株価変動に伴うリスク</p>	<p>株式の価格の下落は、基準価額の下落要因です</p> <p>株価は、発行企業の業績や市場での需給等の影響を受け変動します。また、発行企業の信用状況にも影響されます。これらの要因により、株価が下落した場合、ファンドの基準価額も下落するおそれがあります。</p>
 <p>為替リスク</p>	<p>円高は基準価額の下落要因です</p> <p>当ファンドは、マザーファンドを通じて外貨建資産に投資するため、為替変動のリスクが生じます。また、当ファンドは原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を直接受けます。したがって、円高局面では、その資産価値が大きく減少する可能性があり、この場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。</p>
 <p>カントリーリスク</p>	<p>投資国の政治・経済等の不安定化は、基準価額の下落要因です</p> <p>投資対象となる国と地域によっては、政治・経済情勢が不安定になったり、証券取引・外国為替取引等に関する規制が変更されたりする場合があります。さらに、外国政府が資産の没収、国有化、差押えなどを行う可能性もあります。これらの場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。</p> <p>新興国は、先進国と比べて経済状況が脆弱であるとされ、政治・経済および社会情勢が著しく変化する可能性があります。想定される変化としては、次のようなものがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 政治体制の変化 ● 社会不安の高まり ● 他国との外交関係の悪化 ● 海外からの投資に対する規制 ● 海外との資金移動の規制 <p>さらに、新興国は、先進国と比べて法制度やインフラが未発達で、情報開示の制度や習慣等が異なる場合があります。この結果、投資家の権利が迅速かつ公正に実現されず、投資資金の回収が困難になる場合や投資判断に際して正確な情報を十分に確保できない可能性があります。これらの場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。</p>
 <p>信用リスク</p>	<p>債務不履行の発生等は、基準価額の下落要因です</p> <p>株式の発行企業の財務状況等が悪化し、当該企業が経営不安や倒産等に陥ったときには、当該企業の株価は大きく下落し、投資資金が回収できなくなることもあります。この場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。</p>
 <p>流動性リスク</p>	<p>市場規模の縮小・取引量の低下により、不利な条件で取引を余儀なくされることは、基準価額の下落要因です</p> <p>実質的な投資対象となる有価証券等の需給、市場に対する相場見通し、経済・金融情勢等の変化や、当該有価証券等が売買される市場の規模や厚み、市場参加者の差異等は、当該有価証券等の流動性に大きく影響します。当該有価証券等の流動性が低下した場合、売買が実行できなくなったり、不利な条件での売買を強いられることとなったり、デリバティブ等の決済の場合に反対売買が困難になったりする可能性があります。その結果、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。</p>

分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがかつた場合も同様です。

手続・手数料等

※めぶき証券では「世界インパクト投資ファンド」のみのお取扱いとなります。

お申込みメモ

購入単位	お申込みの販売会社までお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
購入・換金申込受付不可日	以下のいずれかに当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。 <ul style="list-style-type: none"> ● ニューヨーク証券取引所の休業日 ● 英国証券取引所の休業日 ● ニューヨークの銀行の休業日 ● ロンドンの銀行の休業日
信託期間	<ul style="list-style-type: none"> ● 「世界インパクト投資ファンド」……………2026年8月10日まで(2016年8月26日設定) ● 「世界インパクト投資ファンド(資産成長型)」……2026年8月10日まで(2018年5月14日設定)
決算日	<ul style="list-style-type: none"> ● 「世界インパクト投資ファンド」……………毎年2月、8月の10日(休業日の場合は翌営業日) ● 「世界インパクト投資ファンド(資産成長型)」……毎年8月10日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	<ul style="list-style-type: none"> ● 「世界インパクト投資ファンド」は、年2回決算を行い、分配方針に基づき分配を行います。(委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。) ● 「世界インパクト投資ファンド(資産成長型)」は、年1回決算を行い、分配方針に基づき分配金額を決定します。(委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。) <p>*分配金自動再投資コースを選択された場合は、税金を差引いた後自動的に無手数料で再投資されます。</p>

ファンドの費用

当ファンドのご購入や運用期間中には以下の費用がかかります。

投資者が直接的に負担する費用										
購入時手数料	購入価額に 3.3%(税抜き3.0%) を上限として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。 ※詳細については、お申込みの各販売会社までお問い合わせください。 購入時手数料は販売会社によるファンドの募集・販売の取扱い事務等の対価です。									
信託財産留保額	ありません。									
投資者が信託財産で間接的に負担する費用										
運用管理費用(信託報酬)	<p>ファンドの純資産総額に年1.98%(税抜き1.80%)の率を乗じた額とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「世界インパクト投資ファンド」の運用管理費用(信託報酬)は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。 ● 「世界インパクト投資ファンド(資産成長型)」の運用管理費用(信託報酬)は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6カ月終了日と毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。 <p><運用管理費用(信託報酬)の配分(税抜き)></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">委託会社</td> <td style="width: 15%;">年率1.05%</td> <td style="width: 70%;">ファンドの運用およびそれに伴う調査、受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面等の作成等の対価</td> </tr> <tr> <td>販売会社</td> <td>年率0.70%</td> <td>交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価</td> </tr> <tr> <td>受託会社</td> <td>年率0.05%</td> <td>ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価</td> </tr> </table> <p>※上記の配分には別途消費税等相当額がかかります。 ※委託会社の報酬には、世界インパクト投資マザーファンドの運用指図に関する権限の委託先への報酬(当該マザーファンドの組入評価額に対して年0.65%以内)が含まれております。</p>	委託会社	年率1.05%	ファンドの運用およびそれに伴う調査、受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面等の作成等の対価	販売会社	年率0.70%	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価	受託会社	年率0.05%	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価
委託会社	年率1.05%	ファンドの運用およびそれに伴う調査、受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面等の作成等の対価								
販売会社	年率0.70%	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価								
受託会社	年率0.05%	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価								
その他の費用・手数料	<p>以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 監査法人等に支払われるファンドの監査費用 ● 有価証券の売買時に発生する売買委託手数料 ● 資産を外国で保管する場合の費用 等 <p>※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。 ※監査費用の料率等につきましては請求目論見書をご参照ください。</p>									

※上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。



こどもたちの未来のために
すでに世界は動き出している。

Building a Better World for Children

お申込みの際は、 「投資信託説明書(交付目論見書)」等を必ずご覧ください。

＜重要な注意事項＞

- 当資料は三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券(外国証券には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)および目論見書補完書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。また、当資料に投資信託説明書(交付目論見書)と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書(交付目論見書)が優先します。投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等は販売会社にご請求ください。
- 当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。
- 当資料に評価機関等の評価が掲載されている場合、当該評価は過去の一定期間の実績を分析したものであり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

(作成基準日:2021年2月末)

三井住友DSアセットマネジメント ご不明な点は下記にお問い合わせください。

＜コールセンター＞0120-88-2976 受付時間:午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)
＜ホームページ＞<https://www.smd-am.co.jp>

Morningstar Award “Fund of the Year 2019”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2019年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。ESG型 部門は、2019年12月末において当該部門に属するファンド103本の中から選考されました。